

当施設のマスク着用について

厚生労働省発表の「マスク着用は個人の判断が基本となります」を踏まえて、施設内ではマスクの着用は「**推奨**」とします。

引き続き、検温・手指消毒剤の設置・換気などの基本的感染防止策については今後も継続し、お客様への安心・安全の提供に努めてまいります。

(検温時37.5℃以上ある場合には入場をお断りする場合がございます。)

厚生労働省発表の＜着用が効果的な場面＞

○高齢者など重症化リスクの高い方への感染を防ぐため、下記の場面ではマスクの着用を推奨します。

- ・医療機関を受診する時
- ・高齢者など重症化リスクの高い方が多く入院・生活する医療機関や高齢者施設などへ訪問する時
- ・通勤ラッシュ時など、混雑した電車やバス（*）に乗車する時（当面の取扱）

（*）概ね全員の着席が可能であるもの（新幹線、通勤ライナー、高速バス、貸切バス等）を除く。

そのほか、

○新型コロナウイルス感染症の流行期に重症化リスクの高い方が混雑した場所に行く時については、感染から自身を守るための対策としてマスクの着用が効果的です。

○事業者が感染対策上又は事業上の理由等により、利用者又は従業員にマスクの着用を求めることは許容されます。

施設スタッフにつきましては、引き続きマスク着用をいたします。